**福岡支部総会報告**



平成30年8月5日（日）ホテルクリオコート博多において福岡支部総会・懇親会を開催しました。連日30度を超える猛暑の中、約60名の方に参加いただきました。また、試験期間中にもかかわらず在校生も数名の参加があり、国試合格体験講話も直接聴講いただき、非常に有用であったのではないかと思います。

**福岡支部長　木原太郎**

はじめに山本後援会会長のご挨拶いただきました。日頃より、後援会活動についてご理解とご支援をいただいていることへの感謝の辞がありました。

国試合格者の講話は、本校卒業生の田代将也様より頂戴いたしました。田代様は、卒業延期となったあと、これまで一夜漬けで試験に対応していた自分を振り返り、自分に合った学習方法を確立して国家試験に挑まれたそうです。予備校に通うことなく自身のライフサイクルに合わせた学習を行い、時には大学の先生や仲間たちとディスカッションして自分の現状を確認していたそうです。一人での学習は周囲の支えが重要であるとのことでした。また、家族からの励ましの声かけも大変ありがたかったそうです。参加された在校生からも質問がありました。

また、事前にいただいた大学への質問については、長島史裕教授にお越しいただき、丁寧な回答をいただきました。また、参加者からの質問も多かったのですが、一つひとつきめ細やかな対応をしていただきました。来年の国家試験より制度が変更になったり、現在の4年生からは、カリキュラムが大きく変更するため、その説明もわかりやすく行っていただきました。

今年度より、支部総会には、本部役員が視察をするようになりました。福岡支部には、本部役員の山根副会長にご出席いただき、総会の総評いただきました。

本年の総会は、本来試験期間中の開催となってしまいました。総会参加を希望されていた在校生には大変申し訳なく思っています。次回は、このようなことがないようにスケジュール調整を行っていきます。来年は、ぜひお子さんと一緒に参加されることをお願いします。